

1.1

広報

みしま

2015／平成27年

No.1148

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島～環境と食を大切に～



年頭のごあいさつ・・・ 2

共につくる私たちの街 みしま・・・ 6

1月15日号は休刊です



新春のお慶びを 申し上げます



三島市長

豊岡 武士

元気・安心・希望あふれる三島へ
さらに前進

市民の皆さまにおかれましては、お健やかに夢と希望に満ちた新しい年を迎えられ、ご同慶に存じます。

この度、皆さまの温かいご支援を賜り、2期目の三島市政を担わせていただくこととなりました。誠に光栄に存じますとともに、改めてその職責の重大さに身の引き締まる思いです。いただいた信頼と期待をしっかりと受け止め、市民の皆さまの幸せとふるさと三島の限りない発展のため、誠心誠意全力を尽くす所存です。

本年は、この4年間で培った地域の絆や市民力、そして誇れる地域資源を活かして更なる成長に導くスタートの年と考えます。皆さまが主役となり、人と人との絆をより大切に、一層美しく品格があり人もまちも産業までもが健康で、心から愛着と誇りを持てるまちづくりのため、平成27年度の予算編成にあたり3本の柱を主要施策に掲げ、その実現に取り組みます。

第1は「にぎわいある美しさ溢れるガーデンシティの推進と活力みなぎる産業の振興」です。推進組織の取り組みを支援し、美しく品格のあるまちづくりを進め、歴史などの地域資源を活かし観光都市としての価値を高め、誰もが訪れたい街、住みたい街を目指します。

また、内陸のフロンティアを拓く取組により企業誘致や新産業創出などを進め、活力みなぎる街を目指します。

第2は「人もまちも産業も健幸を実感できるスマートウエルネスみしまの推進と未来に繋がる教育・文化の充実」です。協働による健幸マイレージの普及など生涯を通じた健康づくり活動の推進に加え、オリンピックを見据えたスポーツ産業の振興、選手の発掘育成に取り組みます。また、学校教育の更なる充実に向け、学習環境の整備を進めるとともに、多様な文化を育む活動や生涯学習と社会教育活動の一層の支援を図ります。

第3は「コミュニティの絆で支える福祉の充実と更に安全・安心な暮らしを守る災害に強いまちづくり」です。地域交流の場と機会を充実し、ご近所力を高める仕組みづくりを進めます。また、幸いにも今夏には三島総合病院に周産期医療施設も完成しますので、妊娠、出産から子育てまでの、切れ目のない支援体制を強化します。さらに、高齢者福祉、障がい者支援を着実に進めるほか、自助と共助による自主防災体制の確立に引き続き取り組みます。

結びに、皆さまの益々のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



三島市議会議長

土屋 俊博



信頼され、親しまれる市議会を目指して

あけましておめでとうございます。

市民の皆さまにはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃から議会活動に深いご理解とご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

昨今の経済情勢の先行きは未だ不透明であり、消費税10%への引き上げ時期も1年半後の平成29年4月へ先送りとなりました。また、少子高齢化の進展などによる社会保障経費の増大は待たなしの状況であり、三島市としても厳しい財政運営が続くものと推測されます。

このような中、地方分権が進み、基礎的自治体として市の主体性が強まるのに伴い、市議会に求められる役割や責務もより重要性を増しています。そこで、市政の監視や市民の皆さまの声を反映し、より良い三島市を築く活動はもとより、時代に対応した議会機能の充実、議会運営の効率化を図るため、議会みずからこれまで以上の改革に取り組んでいるところです。

中でも議員定数については、人口減少や財政緊縮、職員削減などを勘案して、今改選期から現行の定数を2人減した22人とすることを既に決定しています。さ

らに、議員発議により議会が議決すべき事案を追加する条例の制定や、常任委員会活性化などの改革にも取り組んでいるところです。

また、議会の活動状況などを市民の皆さまに直接お伝えし、その場で意見交換を行うために、平成23年度から継続して議会報告会を開催しています。昨年は女性やサラリーマンの方にも参加しやすいように、託児付の会場設定や、土・日曜日の開催などを工夫して実施し、市議会や市政に対する貴重なご意見やご要望をいただいたところです。

今後も、議会情報の提供などに努め、開かれた議会を目指してまいりますので、市民の皆さまにおかれましては、議場での傍聴のほか、市ホームページでインターネットによる中継などをご覧いただき、議会になお一層のご関心とご意見・ご感想をお寄せいただければ幸いです。

年頭にあたり、市民の皆さまの御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

広報みしま

1月1日号

- 2 年頭のごあいさつ
- 4 正月感謝祭 / 消防出初式
- 5 駿豆線沿線魅力めぐりウォーキング / 大社の杜みしまが県景観賞最優秀賞受賞
- 6 共につくる私たちの街みしま
- 7 誇れる三島について一緒に学んでみませんか
- 8 平成26年度地域行政懇談会
- 10 市・県民税の申告と確定申告
- 11 税務署からのお知らせ / 高額療養費の限度額が変わります / 温水プール市民優待券
- 12 三島市の広聴事業
- 13 スポーツ
- 14 健康づくり
- 16 生涯学習
- 18 図書館
- 19 暮らしの情報
- 23 在宅介護を支援 / 文化のひろば
- 24 情報ワイド版 / みんなの伝言板
- 25 学生ソーシャルデザインコンテスト / 楽寿園市民招待券
- 26 みしまの教育
- 28 フォトマイタウン
- 30 危機管理連載シリーズ17
- 31 歴史の小箱 / ふるさと探訪
- 32 市民農園利用者募集
- ぼくのおばあちゃん



今回の表紙

明けましておめでと
うございます。表紙は、
市郷土資料館収蔵品の
中から選んだ品々です。
十二支にちなんだ、そし
てお正月らしい図柄を
探していて、偶然出会っ
た。よく見ると真ん
中は「未（ひつじ）」の絵。小躍りし
て喜びました。本年もよろしくお願
いいたします。

商店会のおもてなし

正月感謝祭

日ごろの感謝の気持ちを込めて、市内各商店会がイベントを開催します。各サービスには限りがあります。詳しくは、商工観光課（☎983-2655）へお問い合わせください。



商店会名	とき	ところ	内容
広小路駅前商店会	12月25日～1月6日 各店営業時間内	各加盟店	福銭プレゼント 新春抽選参加くじ配布
大場商店会	31日午後11時～ 1日午前2時	大場神社境内	抽選会、甘酒・煮込みおでん・御神酒サービス、福引、福銭プレゼントなど
中央町商店会	1日午前10時～正午	エブリワン駐車場	甘酒サービス、福銭プレゼント
田町商工振興会	1日午前10時～正午	三島田町駅前	甘酒、振舞い酒、福銭プレゼント
本町小中島商栄会	1日午前11時から	ボナパティアリス前	もつ煮サービス（なくなり次第終了） 福銭プレゼント（各加盟店にて）
大社東部商工振興会	1日午後1時～3時	倉田石砂工業棟前	シャギリ演奏会、甘酒サービス、福銭プレゼント
大社前商店会	1日～3日 午前10時～午後5時	各加盟店	干支土鈴、福銭プレゼント （買い物した人）
本町大中島商店会	2日午前11時～午後 1時	三石神社前	甘酒サービス、福銭プレゼント
大社町商工振興会	1日～5日 （各店営業時間内）	各加盟店	来店客に福銭プレゼント
広小路笑栄会	5日午前11時30分～ 午後3時30分	榊オレンジ村前	おしるこの無料配布、福銭プレゼント

平成27年消防出初式

とき・ところ 1月11日(日)▶式典：午後1時から・市役所駐車場▶分列行
進・車両パレード：午後3時～4時・大通り商店街

※雨天時は、南中学校体育館で午後1時から式典のみ実施。

内容 式典、部隊検閲、車両検閲、表彰、分列行進・車両パレードなど

※行進には幼年消防クラブ員の子どもたちも参加します。

交通規制にご協力ください 周辺道路はたいへん混雑します。みなさんの
ご理解とご協力をお願いします。

規制箇所・時間 大社町西交差点～本町交差点・午後2時30分～4時

問合せ 消防総務課（☎972-5801）



いずっぱこに乗って旅を楽しみませんか

駿豆線沿線魅力めぐりウォーキング



伊豆箱根鉄道駿豆線沿線の三島市・函南町・伊豆の国市・伊豆市と伊豆箱根鉄道(株)が協力し、沿線の魅力を満喫できるウォーキングを開催します。

スタート受付：午前8時30分～11時

ゴール受付：午後3時30分まで（各コース共通）

参加費 無料

問合せ 伊豆箱根鉄道(株) (☎977-1207)、商工観光課 (☎983-2656) ※詳しい情報は (<http://www.izuhakone.co.jp/railway/walking/>) へ。

新春七草粥ウォーク

三嶋大社から箱根旧街道を歩き、箱根西坂の松雲寺からの新春の富士山を楽しんでみませんか。

とき 1月24日(土)

コース JR三島駅南口(スタート)→三嶋大社(宝物館有料)→箱根旧街道松並木→JA三島函南坂支店→松雲寺(七草粥販売)→妙法華寺→竹倉温泉(入浴有料)→三島田町駅ゴール※約16km(4時間)

内容 ▶富士山の眺望(伊豆フルーツパーク、坂公民館裏ほか) ▶箱根西麓三島野菜の試食(JA三島函南坂支店) ▶三島特産七草粥の販売(松雲寺)1杯

300円(1,000食)▶温泉(竹倉温泉)温泉割引1時間500円→300円▶三島市四大ウォーク参加スタンプや健幸マイレージの受付(ゴール)

富士山を見ながら頼朝公の旗揚げの道を進む

世界文化遺産に登録された「富士山」を仰ぎながら、沿線にある「源頼朝公」ゆかりの史跡をたどります。

とき 2月8日(日)

コース 韮山時代劇場(スタート)→蛭ヶ島公園→荒木神社→成願寺・実相寺→仁田さくら公園→仁田四郎忠常兄弟の墓→右内神社→間眠神社→三嶋大社→三島田町駅(ゴール)※約14.5km(約3時間20分)

修善寺梅林と城山桜の花めぐり

修善寺梅林の20種1,000本の紅白梅や城山さくら(河津桜)を堪能。早めの春の息吹を感じてみませんか。

とき 2月28日(土)

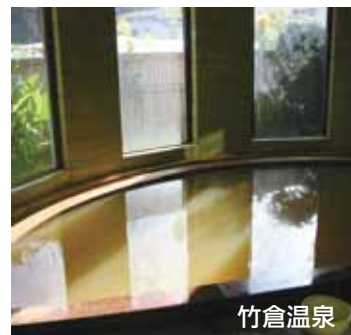
コース 修善寺駅(スタート)→修善寺総合会館→修禅寺→指月殿→竹林の小径→源範頼の墓→修善寺梅林→修善寺自然公園→狩野川記念公園→城山さくら→大仁駅(ゴール)※約11km(約2時間40分)



松雲寺



箱根西麓三島野菜の試食



竹倉温泉

第7回静岡県景観賞 最優秀賞受賞

大社の杜みしま

「大社の杜みしま」(大社町)が、第7回静岡県景観賞の最優秀賞(県知事賞)を受賞しました。

三嶋大社の門前町の魅力を活かしつつ、にぎわいを創出するために建物の色彩・素材などを工夫していることや、まちづくりへの貢献などが高く評価されました。同施設は、路地裏的な横丁形式で、魅力的な飲食店などが軒を連ねています。三嶋大社や周囲の建物と相まって、美しく品格のある街並みを作っています。ぜひ一度お出かけください。



問合せ 都市計画課 (☎983-2631)

共につくる 私たちの街 みしま

「市民主体のまちづくり活動費補助事業」 活動状況の報告

市民グループやNPO法人、事業所のみなさんが、自ら進んで企画・立案、実施する新たなまちづくりの取り組みを支援する「市民主体のまちづくり活動費補助事業」。今年度採択された6団体の事業をご紹介します。

問合せ 政策企画課 (☎983-2698)

10万円限度補助事業 (5団体)

さくらサロン (さくらサロン実行委員会)

事業内容 高齢者や住民が集う場を設け、交流を図る

団体からのコメント 年代を超えた住民交流を通じた絆づくりを目的に火曜日に加茂町内会集会所に交流の場(さくらサロン)を設けています。

体操や手芸、ゲームを通して日々の生活の中で孤立しがちな人々の心のより所となり、“笑顔”になることを目指して活動しています。

参加にはお住まいの地区を問いません。問い合わせは前島さん(☎975-2664)へ。



学生の街・みしまPROJECT ~学生交流 による三島の魅力の発見と発信~ (ふえすた)

事業内容 ▶学生と地域住民の交流イベント▶周辺大学との学生間交流の促進▶学生の視点での情報発信

団体からのコメント 市内外の大学生・高専生を集めて交流イベントを開催しています。

学外の人と出会うことで、学生生活をより充実したものにし、イベントに三島をPRする要素や地域とのコラボを取り入れ、学生が三島を知るきっかけを作っています。

活動の詳細はFacebook ページ「ふえすた」に掲載しています。



ママとね★トツキトウカ親子フェス

(ママとね★トツキトウカ親子フェス実行委員会)

事業内容 ▶詩集の発行に合わせてイベントを開催し、子育て世代と地域のつながりを促進

団体からのコメント ママ・パパ・祖父母から赤ちゃんに贈る愛の詩集「トツキトウカ」静岡県東部版の発行記念イベントを11月に行いました。地域の団体や企業と連携したブース出展、ワークショップなどを行いママ・パパに必要な情報を発信。約1,600人の親子のみなさんに来場いただきました。「ママだから、パパだからできることがたくさんある!」と思ってもらえるよう活動しています。詳細は <http://www.mamatone.net/> をご覧ください。



ミシマサイコ普及事業 (ミシマサイコの会)

事業内容 ▶絶滅危惧種に指定されているミシマサイコの普及 ▶観察会や講演会、活用技術の講習会

団体からのコメント 「ミシマ」の名がつく希少な薬草「ミシマサイコ」を守り、広めようと活動しています。昨年は、春には種まきイベント、秋には花を使用したしおりの作成、10月には、市内の小中学校全校にミシマサイコの鉢を贈呈しました。2月11日(水・祝)午後2時から市民活動センターで講演会を開催します。ぜひご参加ください。問い合わせは星野さん(☎090-7977-5985)へ。



**楽寿園にリサイクル花壇を作ろう。循環型ガーデン
みしま事業（リサイクリングソサエティークラブ）**

事業内容 ▶楽寿園の花壇を循環型ガーデンに▶循環型ガーデニング、ごみ減らしワークショップの開催
団体からのコメント 楽寿園の落ち葉を使った循環堆肥や循環プランターで、春の七草の植え込みを行い、食育に繋げる講座を開催しました。地球に優しい街づくり、循環型ライフスタイルを広める想いを持って活動しています。活動の詳細はFacebookページ「リサイクリングソサエティー倶楽部」に掲載しています。



25万円限度補助事業（1団体）

高齢者ひだまり亭園 にんちしょう “人知笑” **農園** ゆうすいたくみ（遊水匠の会）

事業内容 ▶高齢者などが農園に集い、認知症への理解や予防、健康の維持を図る
団体からのコメント 介護体験者の指導のもと、街中の空き地を有効利用し、障がいを持つ高齢者や子どもたちが加茂川町のひろかわ農園で野菜を育てています。コミュニティ農園として、けんこう健康まちづくりに貢献し、温かい三島にしていきたいです。活動の詳細は <http://www.yusui-takumi.org/ninchisho/> へ。



誇れる三島について一緒に学んでみませんか

行政経営戦略会議シンポジウム

**テーマ：人口減少を克服し将来を見据え持続的に
発展し続けるまちづくり**

人口減少問題やまちづくりについて一緒に考えてみませんか。市では、有識者を委員とする「行政経営戦略会議」を開催し、市の特性を生かしたまちづくりについて提言を受けています。その提言内容を市民の皆さんと共有するためのシンポジウムを開催します。

とき 1月21日(水)午後3時30分から（開場午後3時）

ところ 市民文化会館小ホール※入場無料

内容 市長を交えたパネルディスカッション

問合せ・申込み 1月20日(火)までに政策企画課（☎983-2698、FAX976-3155、✉ seisaku@city.mishima.shizuoka.jp）へ。

【戦略会議委員】 大川澄人さん（座長）（ANAホールディングス(株)常勤監査役）、大石人土さん（静岡経済研究所理事）、大村貴之さん（三島信用金庫営業統括部営業推進課課長）、見城美枝子さん（青森大学社会学部教授）、中山勝さん（企業経営研究所常務理事）※みしまびとプロジェクトによる映画制作のプロモーションビデオを放映予定

「遺伝学講座・みしま」を開催します！

遺伝学、生命科学の分野で最先端の研究成果を世界に発信し続けている国内唯一の国立遺伝学研究所（市内谷田）の先生が、最新の研究についてわかりやすくお話しします。遺伝学の最先端にふれ、体のルーツや生物の進化の謎を考えてみませんか。

とき 1月24日(土)午後1時30分から（開場午後1時）

ところ 市民文化会館小ホール※入場無料

内容 ①不思議な脳の作られ方②ゲノムDNAから日本列島人の起源をさぐる

講師 ①平田たつみさん（国立遺伝学研究所教授）、②斎藤成也さん（国立遺伝学研究所教授）

問合せ・申込み 1月16日(金)までに氏名・連絡先・参加人数を政策企画課（☎983-2616、FAX976-3155、✉ seisaku@city.mishima.shizuoka.jp）へ。



▲平田たつみさん



▲斎藤成也さん

※市民文化会館に駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

平成26年度 地域行政懇談会

ご意見に対する 市の取り組みについて

問合せ 行政課 (☎983-2615)



市では、少子高齢化など今後想定される中長期的課題に対応するため、市の現状や課題に関し市民と情報を共有し、解決策について知恵を出し合う『地域行政懇談会』を、平成26年7月から8月にかけて連合会自治会6団体の各地域を単位として計7回開催しました。参加者から出された意見や提案に対する取り組み状況を紹介します。



▲子育てじいじ養成講座

テーマ 高齢者の生きがいづくりについて

- 「寿大学」は希望者全員が受講できるようになりますか。
⇒会場の規模などによる制限もありますが、参加希望者をより多く受け入れられるよう、検討します。
- 敬老祝金の廃止・見直しを検討したらどうか。
⇒対象者の増加により、市の財政や自治会・町内会の配付時にも負担の増大が見込まれます。「高齢者の見守りのために必要」との声もあるので、事業の見直しや代替施策の検討など方向性を探ります。

テーマ 高齢者の活躍の場について

- 松崎町の「であい村 蔵ら」という施設では、高齢者が生き生き活動している。三島市でもそういった場を作ってほしい。
⇒ビジネスとして事業継続していけるよう、商工会議所とタイアップし、M-ステでの経営相談やマッチングを行っていきます。大通り、芝町通りでは空き店舗対策事業費補助金の制度が活用できます。
- 私どもの特別養護老人ホームでは一部施設が日曜日に空いている。地域のために場所を提供できるが、いかがか。
⇒お申し出ありがとうございます。一度施設を拝見し、具体的なお話を伺いながら、利用希望団体を調整します。



▲シルバー人材センターによる剪定講習会



▲水防訓練での土のう作り

テーマ 防災減災について

- 災害発生時に避難行動要支援者名簿が利用可能な判断基準は。
⇒同じ町内でも局所的に被災する場合がありますので、状況に応じた判断をお願いします。今後、定期的に自治会・町内会や民生委員への説明会などを開催し、意見を伺いながら、判断基準の認識を共有します。
- 市が作成した避難行動要支援者名簿には不備があると思う。
⇒名簿情報の精度は今後も改善に努めます。来年度以降の名簿は、組・班ごとなどで作成し、各様式も個別支援計画の内容をわかりやすくなるよう見直しました。今後も、自治会・町内会や民生委員との話し合いを重ねながら、避難支援体制を確立していきます。

テーマ 子育て支援について

- 放課後児童クラブで、元教員などの協力を得た空き教室での科学実験など、高齢者の生きがいがつくりと子育てをうまく組み合わせられないか。

⇒平成27年4月から放課後児童クラブの対象が小学6年生までに拡大されます。これを受け、地域住民や大学生、教員・企業OB、文化・芸術団体などさまざまな人材に参画してもらい、学習支援、体験活動、交流活動など多様なプログラムを提供する「放課後子ども教室」の取り組みと、放課後児童クラブとを連携して実施する「放課後子どもプラン」の推進について、教育委員会との協議を開始する予定です。

- 子供が生まれたら男性も1週間は一緒にいてほしい。そのためには事業主の理解が必要。

⇒三島市は県内で唯一、男性の育児休業取得を奨励する「三島市男性の育児休業取得補助事業」を実施しています。これは、市内在住男性労働者が1歳未満の子どもに対し、5日以上連続して育児休業を取得した際に、労働者と事業主に補助金を支給する制度です。今後も事業主の理解と補助金の利用を促進します。

- 若い世代から「長泉町の子育て支援は良い」という話をよく聞く。三島市の支援策も素晴らしいのでよりPRを!

⇒子育て支援策をPRするため、未就学児を持つ全世帯に、平成27年4月から施行予定の「子ども・子育て支援新制度」の案内と、「きめ細かなサービスが自慢 子育て三島スタイル」というリーフレットを郵送しました。



▲子育て講座「育メン教室」



▲家庭生ごみ処理用の段ボールコンポスト「だっくす食ん太くんNeo」

テーマ ごみ行政について

- 搬入ごみを有料化することで他市町からの流入を防げるのではないか。

⇒廃棄物処理対策審議会で、生活系自己搬入ごみの有料化、事業系一般廃棄物処理手数料の改定を検討しています。

- スーパーでレジ袋を有料化したらマイバッグが増えたので、ごみ出しを有料化しても良いのではないか。

⇒指定ごみ袋に手数料を上乗せする有料化は、一般廃棄物処理基本計画の排出抑制に関する重要施策として、廃棄物処理対策審議会で継続検討をしていますが、まずは燃やすごみの減量に繋がる施策を図りたいと考えています。今後ごみ減量の成功事例などについて調査・研究します。

テーマ 公共施設の将来の在り方について

- 公共施設改築時の必要条件を検討する委員会などを作ったらどうか。改築の検討時は市民の意見を聞くべきでは。

⇒公共施設の再配置や保全計画を策定する上で、市民の意見を反映することは必要なため、情報発信をしながら進めたいと考えています。平成27年度には公共施設に関する無作為抽出のアンケートを実施する予定です。また、平成28年度以降に作成する「公共施設保全計画」の策定の際には、検討委員会などの設置を検討していきます。



▲昭和35年に建設された市役所本館



▲花をいかした街並み

テーマ ガーデンシティみしまの推進について

- ガーデンシティみしまの推進は、名実ともに市民との協働で進めたらどうか。

⇒大通りは花飾りの質を保てるよう、基本的な維持管理は今後も市が継続していきます。手軽な維持管理については、すでに沿線の商店会の協力を得ており、花飾りなどの製作は、すべてボランティアにお願いしています。今後も多くの方々に協力を呼びかけ、市民の参加しやすい体制づくりを進めていきます。

地域行政懇談会のご意見の詳細は市ホームページでも公開しています。

申告は正しくお早めに

市・県民税の申告と確定申告

	市・県民税の申告	所得税及び復興特別所得税・贈与税・消費税及び地方消費税 確定申告
会場・日時	三島商工会議所 4階メンバー交流サロン 2月13日(金)～3月16日(月)の平日 ※期間中、市役所では申告会場を設けていません。 ※平成27年より錦田公民館・中郷文化プラザでの申告受け付けは行っていません。	三島商工会議所 1階TMOホール 2月13日(金)～3月16日(月)の平日 ※上記期間、三島税務署内には確定申告会場を設けていません。
	受付時間 午前9時～午後5時	開設時間 午前9時～午後5時
問合せ	市民税課 ☎983-2626 http://www.city.mishima.shizuoka.jp/ (市ホームページ)	三島税務署 ☎987-6711 (代表) http://www.nta.go.jp/ (国税庁ホームページ) ※各種申告書の作成ができます。
申告に必要なもの	①申告書 (市役所から送られてきた人のみ) 確定申告のお知らせはがき、または申告書 (税務署から送られてきた人のみ) ②印鑑・金融機関の預貯金口座のわかるもの (申告者本人名義のもの) ③収入や必要経費などを集計した書類 (源泉徴収票、収支内訳書、青色申告決算書など) ④所得控除などの証明書類 (社会保険料・生命保険料・地震保険料・医療費などの支払証明書や領収書) ⑤その他控除の適用に必要な書類 (配偶者の所得を証明するもの、障害者手帳など) ⑥昨年の申告書の控え (確定申告書、収支内訳書、決算書の控えなど)	
備考	①三島商工会議所の駐車場は有料です。公共交通機関の利用をお願いします。 ※市営中央駐車場 (中央町1-8) の利用が無料となります。駐車券を申告会場受付にご提示ください。 ②申告書の作成には時間を要しますので、午後4時までには会場にお越しください。 ③年少扶養親族 (平成11年1月2日以降生まれ) のいる人が確定申告する場合、必ず申告書第二表へ記載してください。源泉徴収票に年少扶養親族の記載があっても確定申告書に記載しない場合は、市・県民税の算出に年少扶養親族の人数を含めることができません。	

市・県民税の申告の注意点

☎市民税課 (☎983-2626)

*市・県民税の申告が必要な人

平成27年1月1日に三島市に住所があり、次の事項に該当する人

※確定申告をする人や給与所得だけで年末調整の済んだ人は、市・県民税の申告が不要です。

- ①市・県民税の申告書が送られてきた人
- ②平成26年中に収入のあった人
- ③課税所得証明書などが必要な人
- ④国民健康保険に加入している人

*公的年金などの収入金額が
400万円以下の人で次に該当する人は
市・県民税の申告をする必要があります

- 公的年金を受給している人で、「公的年金等の源泉徴収票」に記載されている控除 (社会保険料控除、扶養控除など) 以外の各種控除 (医療費控除、生命保険料控除、地震保険料控除、扶養控除などの追加) の適用をうけるとき
- 公的年金に係る雑所得以外に20万円以下の所得 (事業所得、不動産所得、一時所得など) があるとき

確定申告前にご確認ください

三島税務署からのお知らせ

●復興特別所得税のご記入をお忘れなく

平成25年分から平成49年分までの各年分については、復興特別所得税と所得税を併せて申告・納付していただきます。確定申告書の復興特別所得税欄に記載漏れないようご注意ください。

●消費税及び地方消費税の計算方法にご注意ください

平成26年4月1日を含む課税期間の消費税及び地方消費税の確定申告書を作成するには、帳簿などに課税取引を適用税率ごとに区分した上で、適用される新旧税率ごと計算する必要があります。

●1月から相続税の基礎控除が引き下げられます

詳しい内容は国税庁ホームページ (<http://www.nta.go.jp/>) や、電話相談センター（税務署に電話して自動音声案内に従い①を選択後、相続税の②を選択）、または三島税務署へお問い合わせください。

●税理士による無料税務相談をご活用ください

とき 2月13日(金)～26日(木)平日午前9時～正午、午後1時～3時30分

ところ 三島商工会議所4階A会議室

問合せ 三島税務署 (☎987-6711)

70歳未満の国民健康保険加入者の皆さん

1月より高額療養費の限度額が変わります

1月診療分から、70歳未満の人の高額療養費自己負担限度額が、3区分から5区分に細分化されます。改正により、所得に応じてより柔軟な負担軽減が受けられるようになります。

▼平成26年12月31日まで（改正前）

区分	自己負担限度額 (1カ月あたり)	4回目以降	判定基準
上位(A)	150,000円＋総医療費が500,000円を超えた額の1%を加算	83,400円	総所得金額等が600万円を超える世帯
一般(B)	80,100円＋総医療費が267,000円を超えた額の1%を加算	44,400円	総所得金額等が600万円以下で住民税が課税されている世帯
非課税(C)	35,400円	24,600円	住民税非課税世帯

▼平成27年1月1日以降（改正後）

区分	自己負担限度額 (1カ月あたり)	4回目以降※1	判定基準※2
ア	252,600円＋総医療費が842,000円を超えた額の1%を加算	140,100円	総所得金額等※3が901万円を超える世帯
イ	167,400円＋総医療費が558,000円を超えた額の1%を加算	93,000円	総所得金額等が600万円を超え901万円以下の世帯
ウ	80,100円＋総医療費が267,000円を超えた額の1%を加算	44,400円	総所得金額等が210万円を超え600万円以下の世帯
エ	57,600円	44,400円	総所得金額等が210万円以下の世帯
オ	35,400円	24,600円	住民税非課税世帯

高額療養費とは 1カ月の保険診療にかかる医療費が、表の自己負担限度額を超えた場合、申請により後から払い戻される制度です。（差額ベッド代、食事代、保険適用外の治療を受けた場合などは計算対象外）市では国民健康保険加入者のうち、払い戻しの可能性がある人にお知らせをしています。今回の改正で70歳以上の人は、自己負担限度額の変更はありません。

表の注意 ※1：過去12カ月のうち3回以上高額療養費が発生した場合の4回目以降の自己負担限度額（多数該当）※2：表の判定基準は、国民健康保険加入者が対象。その他の保険加入者は、その保険組合にお問い合わせください。※3：国民健康保険税の算定基礎となる基礎控除後の金額

問合せ 保険年金課 (☎983-2604)

温水プールの市民優待券をご利用ください

▼三島市民の皆さんが利用できます。切り離してお使いください。※塗装工事のため、平成27年1月3日から利用できます。

温水プール優待券
大人100円割引券
(高校生を除く18歳以上)



平成27年1月31日まで有効

温水プール優待券
大人100円割引券
(高校生を除く18歳以上)



平成27年1月31日まで有効

温水プール優待券
小人無料券
(おむつの取れている3歳以上)



平成27年1月31日まで有効

温水プール優待券
小人無料券
(おむつの取れている3歳以上)



平成27年1月31日まで有効

※大人100円割引券は通常利用時の料金300円から100円割引となります。減免制度との併用はできません。

※教室利用や引換券との交換はできません。☎市民温水プール (☎980-5757)、市民体育館 (☎987-7570)

三島市の広聴事業

市が実施している広聴事業とその取り組みの中で、皆さんからいただいたご意見ご提案、市の対応を紹介します。今後のご意見・ご提案をお待ちしています。

市民意識調査

市民の皆さんの意見を市政の参考にするため実施。

とき・対象 平成26年5月・市内20歳以上の男女2,000人
有効回収数・回収率 1,146件・57.3%

市の取り組みの満足度 ▶満足率上位3項目：①せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり②「広報みしま」による市政情報の提供③公園・水辺空間の整備
▶不満率上位3項目：①歩道の整備②生活道路の整備③バスなどの公共交通の充実

歩道整備についての意見 歩道の確保ができていない場所がある。歩道の段差が多くみられ、歩行者や車椅子、ベビーカーなどの通行に支障をきたしている。

今後の取り組み 道路拡幅による歩道設置など、できる限り歩きやすい歩道を整備していきます。県道においても、歩道段差解消などの要望を続けていきます。※不満率上位項目などについての、今後の取り組み・対応は市ホームページに掲載しています。

声のポスト

市政全般について、投書封筒で市に送付いただくもの。

設置場所・件数 市民相談室など市内9カ所・15件

意見 公共施設に太陽光発電設備を設置して欲しい。

回答 市では「第4次三島市総合計画」に新エネルギー機器の導入促進を掲げ、普及啓発に努めていますが、古い建物などには設置が難しく、設置できる市の公共施設は限られています。今年度は、国の補助金を活用し、防災の観点から、長伏小学校と佐野小学校の敷地内に太陽光発電や蓄電池などの設備工事を進めています。引き続き、公共施設への太陽光発電設備などの設置を推進していきます。

女性と市長のみしまの未来を語る会

まちづくりに、女性の視点を生かすため実施。

とき 平成26年7月10日(木)午後1時30分～3時20分
ところ・参加者 生涯学習センター3階講義室・83人

意見 子ども医療費助成を拡充してほしい

回答 現在入院費は中学3年生まで無料、通院費は未就学児は無料、小中学生は1回500円、月2,000円まで皆さんに負担いただいています。小中学生まで完全無料にしますと市の負担が約6,000万円増える見込みですので、財政状況などを考慮し、検討していきます。

協働のまちづくり施策提案

市民と行政の協働による施策の推進に関する提案。

実施期間・件数 平成26年7月・19件

提案内容 ボランティアとして、市のIT全般に提言し、市民生活・観光支援などの情報発信に貢献したい。オープンデータの積極的な取り組み、活用方法などのアイデア公募やコンテストの実施を希望する。

一部採用 平成25年に「市民eコミボランティア」を発足しました。主な活動は、インターネットに関するセキュリティ教育、市のインターネットサービスへの助言や提案などです。ぜひ、このような活動にご参加ください。

オープンデータについては、平成26年に市として積極的に取り組む方針を決定し、AEDの設置場所などを公開しました。今後、ご提案いただいたコンテストなど、さらに皆さんと協力して活用促進に向けた取り組みを推進していきます。

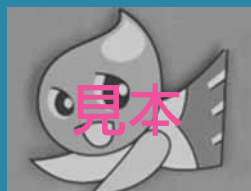
☎市民相談室 (☎983-2621)



平成27年1月31日まで有効



平成27年1月31日まで有効



平成27年1月31日まで有効



平成27年1月31日まで有効

▲市民温水プールの市民優待券です。詳細は11ページをご覧ください。

スポーツ

市民体育館

休館日 1月1日(木・祝)、19日(月)※1月2日(金)・3日(土)は夜間休館

●トレーニングルーム利用者講習会

- ▶午前10時から…1月7日(水)、21日(水)、28日(水)
- ▶午後3時から…1月10日(土)、24日(土)
- ▶午後7時から…1月11日(日)、15日(水)、22日(水)、25日(日)、29日(水)

料金 大人100円、高校生50円※午後7時からの場合は大人200円、高校生100円

※中学生以下の人は利用不可。当日受付、予約不要

●グラウンド抽選会(3月分) 1月30日(金)

- ▶南二日町多目的グラウンド…午前9時▶北上グラウンド…午前9時30分▶長伏A(日中)、長伏B、長伏C、錦田グラウンド(日中)…午後6時30分▶グラウンドナイター…午後7時▶南二日町人工芝グラウンド…午後7時30分

問合せ 市民体育館(〒411-0033文教町2-10-57、☎987-7570)

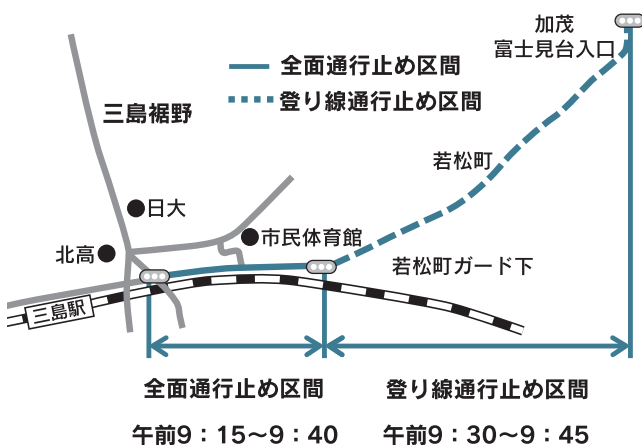
第46回三島成人式記念駅伝大会開催にご協力をお願いします

とき 1月11日(日)▶午前9時30分：スタート▶午前11時30分終了(予定)

コース 市民体育館南側→富士見台→富士ビレッジ→徳倉→佐野→市民体育館

※大会当日、コース周辺、および一部コース上で交通規制が実施されます。レース中は迂回などにご協力をお願いします。

問合せ スポーツ推進課(☎987-7571)



市民温水プール情報

休館日 ▶1月1日(木・祝)・2日(金):プール槽内の塗装工事のため終日休館▶1月3日(土)、12日(月・祝):夜間休館▶1月11日(日):三島市成人式駅伝のため午前休館▶1月19日(月):館内施設点検のため、終日休館

●市民温水プールお年玉イベント

年始の2日間、三角くじを引いてあたりが出たらその場でプレゼントをお渡しします。年初めの運動はすいすいみしまへお出かけください。

とき 1月3日(土)、4日(日)営業時間内

対象 プール遊泳者全員※プール受け付けで開催

●第12回すいすいみしま記録会

とき 1月25日(日)午後0時30分~1時30分

参加資格 25m以上泳げる人

種目 ▶4種目:25m、50m、100m、200m▶個人メドレー:100m、200m

参加費 入場料(大人300円、小人200円、減免200円)

定員 先着30人(1人2種目まで)

申込み 1月24日(土)までにプール受け付けにて氏名、年齢、種目を記入してください。詳細は市民温水プールへ。

●宝探しゲーム

プールに沈んでいるお宝を拾うゲームです。水に潜るのが苦手な子も、お父さんやお母さんと一緒に頑張ってお宝をゲットしましょう。

とき 2月7日(土)・8日(日)午前10時50分から、午後2時50分から(1日2回)

対象 オムツの取れている3歳以上の未就学児~小学校2年生※親子での参加になります。

定員・参加費 先着30組・入場料のみ

申込み 当日プールサイドにて受け付け※詳細は市民温水プールのホームページ、または電話でご確認ください。

問合せ 市民温水プール(☎980-5757、<http://www.w.sports-info.jp/>)



ほけんカレンダー

会場	事業	対象・内容	日	時間	
北上文化プラザ	乳幼児相談会	身体計測・育児・発達相談など	1/28	受付9:30~10:30	
			1/13	受付9:15~10:15	
	前期離乳食講習会	満4~5カ月児	1/21	9:45~12:00（受付9:30から） 13:15~15:30（受付13:00から）	
	後期離乳食講習会	満8~9カ月児	2/4	9:15~12:00（受付9:00から）	
	3カ月児健康教室	満3カ月児（健診・予防接種の受け方・育児全般）	2/5	・対象者には通知します。 ・時間、内容の詳細は通知をご覧ください。	
	1歳6カ月児健康診査	満1歳6カ月児	2/3		
	2歳児健康相談会	満2歳児	1/16		
	3歳児健康診査	満3歳児	1/15		
	2歳6カ月児・3歳6カ月児フツ化物塗布	満2歳6カ月児・満3歳6カ月児	1/16		対象者には各健診などで案内
	保健センター	総合健康相談会	血圧・体脂肪・骨密度測定、生活習慣病に関する相談など	1/13	受付9:30~11:30
		栄養個別相談会	大人の生活習慣病予防の食事や偏食・少食・過食などの食事に関する困りごとの相談	1/22	9:15~15:00 ※要予約（☎973-3700）
		酒害相談	「酒をやめたいがやめられない」「家族が酒による問題で困っている」などのアルコールによる悩み相談	2/3	10:00~12:00 ※要予約（緊急時、日程調整可能）
		精神保健福祉総合相談	医師によるこころの病気や悩みについての相談	1/21	※要予約（☎920-2087）
東部保健所		すみれ相談	大切な人（家族や友人など）を自死でなくされた人を対象とした相談	1/21	13:00~16:00 ※要予約（☎054-286-9245）
		こころの電話相談	こころの健康に関する相談		祝日除く月~金曜日、8:30~17:00 ※専用電話（☎922-5562）
	エイズ検査 B型肝炎・C型肝炎検査	エイズ検査およびB型肝炎・C型肝炎の採血検査		検査により曜日・時間の指定あり ※要予約（☎920-2109）	

夜間・休日に急病になったときは

平日の夜間			土曜日・日曜日・休日など		
外科 内科 小児科	午後6時 ~ 午後10時	三島市医師会 メディカルセンター （南本町4-31、 ☎972-0711）	外科 内科 小児科	午前9時~午後 9時（土曜日は 午後2時~9時）	三島市医師会メディカル センター（南本町4-31、 ☎972-0711）
外科	午後10時 ~ 翌日午前9時	三島中央病院・三島 総合病院が当番制で 診療 ※消防署へ電話で確 認してから受診し てください。	夜 外科	午後9時 ~ 翌日午前9時	三島中央病院・三島総合 病院が当番制で診療 ※消防署へ電話で確認し てから受診してくださ い。
外科 内科 小児科	午後8時30分 ~ 翌日午前7時	沼津夜間 救急医療センター （☎926-8699）	間 外科 内科 小児科	午後6時 ~ 翌日午前7時	沼津夜間救急医療 センター（☎926-8699）
			耳鼻科 眼科 産婦人科	午前8時 ~午後5時 （日曜・休日のみ）	担当医師が当番制で診療 するため、消防署へ問 合わせください。

連絡先 ※番号をよく確かめて、おかけください。また119番での問い合わせはご遠慮ください。

- ・三島市医師会メディカルセンター（☎972-0711）※音声ガイダンスで対応
- ・静岡県内の当番医情報（☎0800-222-1199）
- ・子どもの救急電話相談（☎054-247-9910または#8000：午後6時~翌朝8時）
- ・精神科救急情報（☎054-253-9905：24時間対応）
- ・消防署（☎972-5800）・消防テレホンサービス（☎935-6699）

「救急医療体制を継続するためにも、適切な受診を心がけましょう」

休日の歯科診療

休日の歯科診療		
1月1日	みちこデンタルク リニック（一番町）	☎983-2339
1月2日	星山歯科医院 （東本町）	☎975-1079
1月3日	細川歯科医院 （東町）	☎981-3200
1月4日	みうら歯科医院 （初音台）	☎973-1211
1月11日	三宅歯科医院 （加屋町）	☎975-2724
1月12日	こも池歯科クリ ニック（大宮町）	☎975-8214
1月18日	山口歯科医院 （栄町）	☎976-5557
1月25日	井出歯科医院 （青木）	☎975-6480

診療時間 午前9時~午後4時

※詳細は三島市歯科医師会ホームページをご覧ください。

(<http://mda.j-dent.com/>)

受診時には
保険証を持参してください

肩・腰・ひざのセルフケアのすすめ 県民げんき元気ウォーク

とき 2月11日(水・祝) ▶午前の部：午前9時30分～正午 ▶午後の部：午後1時30分～4時
ところ 北地区コミュニティ防災センター
内容 肩・腰・膝痛のための健康セミナー、健康度チェック、ウォーキング
定員 各回15人(先着順)
参加費 無料、参加者には粗品を進呈
申込み・問合せ 健康づくり課(☎973-3700)へ。

パパママセミナー

とき ▶1課：2月7日(土)午前8時30分～午後0時30分(受付午前8時15分から)
▶2課：3月14日(土)午前8時30分～午後3時30分のうち2時間20分(予約制)
ところ 保健センター東館※参加無料
対象・定員 妊婦とその夫・30組(1・2課ともに参加できる人)※申し込みが必要
内容 ▶1課：ビデオ、講話、グループワーク、抱き方実習、妊婦体験、パパの手作り料理実習、ママの妊婦体操 ▶2課：講話、育児体験(沐浴実習・調乳体験など)
※1課で2課の参加時間の予約をとります。
持ち物 母子手帳、筆記用具、テキスト「ママパパ学級」(持っている人)、飲み物、タオル、動きやすい服装、座布団またはクッション、パパ用エプロン(1課のみ)など
申込み・問合せ 1月26日(月)までに健康づくり課(☎973-3700)へ。

マタニティセミナー

とき ▶1課：2月12日(木)午後1時30分～4時
▶2課：2月24日(火)午前9時30分～午後0時30分※2課のみ申し込み制(定員25人)
ところ 保健センター東館
対象 三島市に住民登録のある妊婦
内容 ▶1課：歯科健診、ブラッシング指導、育児体験、グループワーク ▶2課：講義(妊娠・分娩、妊娠中の栄養について)、調理実習、試食
参加費 無料

持ち物 ▶1・2課共通：母子手帳、筆記用具、テキスト「ママパパ学級」(持っている人) ▶1課のみ：手鏡、歯ブラシ、コップ、飲み物、厚手の靴下
▶2課のみ：エプロン、タオル、三角巾
その他 妊娠するとにおいに敏感になる人もいます。香水などの使用は控えてください。
申込み・問合せ 2月17日(火)までに健康づくり課(☎973-3700)へ。

家事場のパパカ(ぢから)事業第3弾 洗濯王子が教える!「よりキレイに」「より楽しく」「より簡単に」できる洗濯・アイロンがけ講座

「洗濯アドバイザー」中村祐一さんが男性の家事参加を促すため、家事の中でも重要な洗濯・アイロンがけについてお話しします。ぜひ、ご参加ください。
とき 1月25日(日)午後1時30分～4時
ところ みしまプラザホテル
※駐車場は市営駐車場、または近隣の有料駐車場をご利用ください。

対象 男女ペアで参加でき、どちらかが市内在住・在勤・在学で、以下①または②に該当する人
①これから結婚を考えている、または予定しているカップル
②これから子どもを希望する、または予定している夫婦および、小学生以下の子どもを持つ夫婦



▲中村祐一さん

定員 50組100人(先着順)
託児 あり。3歳から小学3年生までの託児が可能(先着30人)※託児は事前の申し込みが必要です。
参加費 無料
申込期間 1月6日(火)～19日(月)
申込み・問合せ

申し込みは、①メール(本文に講座名、参加者氏名、住所、電話番号を入力)②FAX(チラシ裏面(申し込み用紙)に必要事項を記入)③市ホームページからの電子申請(右のQRコード可)のいずれかで健康づくり課(☎kenkou@city.mishima.shizuoka.jp、FAX976-8896、☎973-3700)へ。



▲QRコード

生涯学習

平成26年度生涯学習まつり

とき 2月7日(土)・8日(日)

ところ 生涯学習センター

●生涯学習功労者表彰式・オープニングセレモニー

とき・ところ 2月7日(土)午前9時30分から・3階講義室

●発表の部

とき・ところ 2月7日(土)午後1時30分～3時30分、

8日(日)午前10時～11時50分・3階講義室

内容 7日(土)▶小さな音楽会(合唱、ギターとピアノのデュオ、ハンドベル合奏)

8日(日)▶コーラス、舞踊、民謡、新舞踊、創作ダンス、洋裁作品発表会※順不同

●ファミリーコーナー

内容 7日(土)▶午後1時～3時:アイスクリーム屋さんごっこ(紙粘土でアイス)▶午前10時～午後3時:各種うどんと飲み物コーナー、障がい者手作り商品販売

8日(日)▶午前10時～午後3時:やすらぎ喫茶(コーヒーか紅茶とお菓子付き100円)、チャレンジゲームコーナー、ボウリング(1回10円)、各種うどんと飲み物コーナー、折り紙(クラフト)※正午～午後1時は休憩、障がい者手作り商品販売、駄菓子コーナー(1回50円から)、バルーンアート▶午後1時～3時:人形劇(無料)、おもちゃバザー(有料)

●展示の部

時間 午前10時～午後4時※8日は午後3時まで

▶活動報告展示(マナビスト連絡会、OWL、ヤングカレッジ、障がい者就労支援きょうどう隊、いきいきカレッジ、中央婦人学級、ジュニアリーダー実行委員会)▶生け花・書道・手芸(南婦人会)▶和裁サークル・洋裁サークル・ペン習字サークル(いきいき友の会)▶作品展示(和倶楽部)▶作って遊ぼう・活動展示(少年少女発明クラブ)

問合せ 生涯学習課(☎983-0881)

おもちゃバザーで販売するおもちゃ募集

期間 1月27日(火)～2月5日(木)午前10時～正午※月曜休館

収集場所 児童センター(生涯学習センター2階)

※自己搬入してください。売上金は児童センターへ寄付。

収集物 ▶使用可能なおもちゃで、子どもたちに使ってほしいもの▶子どもの本(漫画不可)、DVD▶

電子ゲーム、ゲームソフト▶人形、ぬいぐるみ▶鉄道のおもちゃ、ブロック、積み木(まとめて袋に入れる)▶カルタ、トランプ、ジグソーパズル
問合せ 地域活動連絡協議会(児童センター内☎983-0890)

心も体も柔らかく ヒーリングヨガ講座

とき 1月17日(土)・31日(土)午後7時～8時30分

ところ 生涯学習センター3階多目的ホール※参加無料

対象・定員 市内在住・在勤・在学の18～35歳くらいまでの独身の人・20人※応募者多数時は抽選

持ち物 ヨガマット(またはバスタオル)、フェイスタオル、動きやすい服装

申込み・問合せ 1月12日(月・祝)までに、電話、メール、市ホームページから電子申請(右のQRコード可)のいずれかで生涯学習課(☎983-0883、✉syo ugai@city.mishima.shizuoka.jp)へ。▲QRコード



北上実年学級演歌教室 「新春歌謡祭」

昭和演歌から新曲演歌までお楽しみください。

とき 1月24日(土)午前10時～午後4時(昼休憩あり)

ところ 北上公民館 多目的ホール

費用 入場無料、申し込み不要(直接会場へ)

問合せ 北上公民館(☎987-5950)

幼児教育講座「親子遊び」

みしまプレイセンターとの協働事業です。

とき 1月31日(土)午前10時～11時30分

ところ 中郷文化プラザ2階多目的ホール

内容 親子遊びを通して子育ての方法を学ぶ

対象 歩ける子から未就園児

定員 30組※応募者多数時は抽選

服装 親子とも動きやすい服装と上履きを持参

講師 篠秀夫さん(親子遊び研究家+表現教育インストラクター)

申込み・問合せ 1月16日(金)午後4時ま

で、直接または、市ホームページから電子申請(右のQRコード可)のいずれかで中郷文化プラザ(梅名353-1、☎982-5100)へ。▲QRコード



子ども会フェスティバル

とき 1月25日(日)午前9時30分～午後3時30分
ところ 生涯学習センター3階フロア※参加無料
内容 ▶親と子で絵を描く会の出展作品展示▶模擬子ども会のお楽しみ会(ゲーム・読み聞かせなど)、クラフト(午前9時30分～午後3時15分)▶親と子で絵を描く会表彰式(午後2時～3時10分)
問合せ 子ども会連合会会長・石井さん(☎986-6276)または生涯学習課(☎983-0883)

地域のための ニューイヤーLEFAコンサート

NPO 法人静岡地域教育芸術協会との協働事業です。
とき 1月25日(日)開場午後1時30分、開演午後2時
ところ 中郷文化プラザ2階多目的ホール
出演 金管五重奏「ライブ・ファイブ・プラス」
曲目 金管五重奏曲第2番(エヴァルド)、花は咲く、LET IT GOほか
費用 入場無料、申し込み不要(直接会場へ)
問合せ 中郷文化プラザ(☎982-5100)

落語&マジックを楽しもう「中郷寄席」

とき 2月8日(日)開場午前9時45分、開演10時10分
ところ 中郷文化プラザ2階多目的ホール※入場無料(チケットが必要)
内容 ①春風亭伝枝さん(伊豆市出身)による落語②三島マジッククラブによるマジックショー
対象・定員 市内在住・在勤の人・170人
チケット 1月6日(火)午前9時から中郷文化プラザ事務室にて配布します。※先着順(1人5枚まで)
問合せ 中郷文化プラザ(☎982-5100)

父親講座「パパと子ども de 運動あそび」

とき 2月22日(日)午後2時～3時20分
ところ 生涯学習センター3階多目的ホール
内容 サーキット遊び、親子で対決ボール遊び、体を使った子ども&大人の本気対決、身近な材料でできる手作りおもちゃなど※参加費500円(1組)
講師 小野昌佳さん(きのいい羊達おひさまキッズ代表)
対象・定員 市内在住の幼児(3～5歳程度)とその父親(または保護者)・30組程度※応募者多数時は抽選

申込み・問合せ 1月27日(火)(必着)までに、申込用紙またははがきに、郵便番号、住所、親子の氏名、子どもの年齢と性別、電話番号、「パパと子ども de 運動あそび受講希望」を記入し郵送、市ホームページから電子申請右のQRコード可)のいずれかで生涯学習課(〒411-0035大宮町1-8-38、☎983-0881)へ。



▲ QR コード

すてきなおかしやさん～富士山のおかしを作ろう～

とき 2月22日(日)午後1時30分～4時
ところ 生涯学習センター5階料理講習室
内容 富士山パンと富士山クッキー※参加費500円
対象・定員 市内在住の小学生・25人※応募者多数時は抽選
申込み・問合せ 1月15日(木)(必着)までに、はがきに氏名(ふりがな)、性別、郵便番号・住所、電話番号、小学校名、学年を記入し、生涯学習課「すてきなおかしやさん」係へ郵送または直接、児童センター(〒411-0035大宮町1-8-38、☎983-0890)へ。

箱根の里イベント

●竹炭作り教室

とき 1月18日(日)、2月15日(日)午前9時30分～午後2時
ところ 箱根の里※参加無料
定員 30人※中学生以下は保護者同伴
申込期限 前日までに箱根の里へ連絡。

●星を観る会(天体観測)

とき 1月24日(土)午後6時～8時30分
ところ 箱根の里※参加無料
定員 50人※中学生以下は保護者同伴
申込期限 1月18日(日)までに箱根の里へ連絡。

●アウトドア料理を楽しもう！！

とき 2月8日(日)午前9時30分～午後3時
ところ 箱根の里
内容 ダッチオープン料理、段ボール箱を使った^{くんせい}燻製料理
定員 30人※中学生以下は保護者同伴
参加費 1,500円
申込期限 1月25日(日)(当日消印有効)までに往復はがきに希望者の住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を順番に記入し、箱根の里へ郵送。
申込み・問合せ 箱根の里(☎985-2131、〒411-0000三島市字北原菅4710-1)

1月の休館日

1月1日(木・祝)～1月3日(土)、5日(月)、13日(火)、19日(月)、26日(月)、30日(金)※中郷分館は1月28日(水)・29日(木)も休館

図書特別整理休館 (中郷分館)

図書特別整理・定例休館日のため、1月28日(水)～30日(金)まで休館し、約4万5千点の所蔵資料をすべて点検します。資料の所在を1点ずつ確かめ、データと照合する総点検は、皆さんの共有財産である資料を管理し、確実・迅速に提供できるようにするための欠かせない作業です。ご理解・ご協力をお願いします。

- ▶整理期間中、図書・雑誌は中郷文化プラザ入口のブックポストに返却してください。
 - ▶CD・DVD・ビデオは壊れやすいので1月31日(土)以降に直接カウンターへ返却してください。
- ※本館は通常どおり開館(中郷分館・ジンタ号で借りた図書・雑誌・視聴覚資料などの返却もできます)

図書館本館1月のおはなし会

とき ▶2～3歳：7日(水)・14日(水)・21日(水)・28日(水) 午前10時30分～10時50分▶4歳以上：18日(日)午前10時30分～11時
ところ 児童おはなしコーナー※直接会場へどうぞ

中郷分館1月のおはなし会

とき 7日(水)・14日(水)・21日(水)午後4時～4時30分
対象 4歳以上
ところ 中郷分館おはなしコーナー※直接会場へどうぞ

雑誌スポンサー制度を始めます

雑誌スポンサーを募集しています。図書館本館の雑誌の提供スポンサーになっていただき、提供雑誌の最新号カバーと雑誌架にスポンサーの広告を掲示します。
対象 法人、団体、および個人事業者など(個人は除く。三島市広告掲載基準に準ずる。)

- 提供雑誌 図書館で作成した雑誌一覧から選定
- 提供期間・実施期間 原則1年以上(更新可)・平成27年4月から(平成26年12月から募集中)
- 雑誌代金 スポンサーが支払います※お申し込みなど詳しい情報は、図書館ホームページをご覧ください。

保存期限が過ぎた雑誌などを希望者に配布

とき 2月5日(木)午前9時30分～午後4時
ところ 生涯学習センター3階市民ギャラリー
※入場制限や整理券の配布をする場合があります。
※残った雑誌などは、2月6日(金)～12日(木)(休館日を除く)の午前9時30分～午後5時まで生涯学習センター1階エントランスで配布予定です。

図書館講座「まちづくりの現在」

とき 1月31日(土)午後2時～3時30分
ところ 生涯学習センター3階講義室※参加無料
定員 150人※申し込み不要・先着順
内容 三島のまちの将来について、考えてみませんか。商業振興などに関わってきた講師が語ります。
講師 佐々木一彰さん(野村総合研究所)
※なるべく公共の交通機関をご利用ください。

ブックスタート・ボランティア セカンドブック・ボランティア養成講座

一緒に活動していただけるボランティアを募集します。
【ブックスタート】3カ月児健康教室で、絵本を通して親子の絆を深めてもらうことを目的に実施。

1	2月12日(木)午後1時30分～2時10分	生涯学習センター
2	2月26日(木)午後1時30分～3時30分	生涯学習センター
3	3月5日(木)午前9時30分～11時30分	保健センター
4	3月12日(木)午後1時30分～2時25分	生涯学習センター

【セカンドブック】2歳児健康相談会で、ブックスタートのフォローアップとして実施。

1	2月12日(木)午後2時20分～3時	生涯学習センター
2	2月20日(金)午前9時30分～11時	保健センター
3	2月26日(木)午後1時30分～3時30分	生涯学習センター
4	3月12日(木)午後2時35分～3時30分	生涯学習センター

定員 ブックスタート：15人、セカンドブック：20人
※応募者多数時は抽選

応募条件 ▶全4回の講座を受講できる人▶4月以降、平成29年3月まで、保健センターで行われるブックスタート(毎月第1木曜日)またはセカンドブック(毎月第3金曜日)にボランティアとして参加できる人※両方の応募も可能です。

申込み・問合せ 1月31日(土)までに、電話または申し込み書を直接図書館へ。



イベント

楽寿園キャラクターまつり

●仮面ライダーライブショー

とき 1月18日(日)①午前11時～11時30分②午後2時～2時30分

●ハピネスチャージプリキュア！ショー

とき 1月25日(日)①午前11時～11時30分②午後2時～2時30分

ところ ともに、楽寿園内特設ステージ※観覧は無料ですが、入園料が必要

※雨天の場合は、園内展示場（この場合は、安全確保のため入場制限することがあります）で実施します。

問合せ 楽寿園 (☎975-2570)

郷土教室

内容

- ① 1月11日(日) 羊の編みぐるみづくり
毛糸で羊の編みぐるみを作る
※この回は、申し込みが必要です。先着16人
- ② 1月18日(日) はっぱ・ドングリ工作
はっぱやドングリを使い、拓本やドングリのネックレス、けん玉を作る
- ③ 1月24日(土) 昔のあそび
こま、けん玉、お手玉など
- ④ 1月31日(土) 旅人装束を着てみよう
江戸時代の旅人衣装（女性用）、宿場の展示解説
※参加可能人数は、1時間に4～6人程度

開催時間 ②～④午前10時～正午、午後1時～2時30分の間に開催
※①のみ、午前9時30分～正午まで（約2時間30分）

費用 無料

申込み・問合せ ②～④の申し込みは不要、①のみ申し込みが必要。電話、FAX、メールのいずれかで郷土資料館（☎971-8228、FAX971-6045、✉kyoudo@city.mishima.shizuoka.jp）へ。

募集

旧市内地区エコリーダー活動
環境パトロール（ごみ拾い）
参加者募集

とき 1月10日(土)午前9時～10時
※雨天中止

コース 三島田町駅（集合）→佐野美術館→社会福祉会館→三島市役所（解散）

参加費 無料

持ち物 軍手、ごみ袋、ごみばさみ（持っている人）

※けがなどに、十分注意してください。事前申し込み不要。

問合せ 環境政策課（☎983-2647）

新春！環境かるた大会

環境に関する話題を日本語と英語で表現したかるたを使い、環境について楽しく学びます。

とき 1月17日(土)午後1時30分～3時

ところ エコセンター（東本町）

定員 30人

参加費 無料

申込み・問合せ 1月15日(木)までに環境政策課（☎983-2647、FAX976-8728、✉kankyouty.mishima.shizuoka.jp）へ。

認知症家族を支える会

とき 1月28日(水)午前10時～11時30分

ところ 北上文化プラザ実習室

内容 ①後見人奮闘記②グループに分かれ座談会

対象 在宅で認知症の家族を介護している人、または以前介護をしていた人

参加費 無料※事前申し込み不要

問合せ 北上地区地域包括支援センター（☎989-6500）

山田川自然の里の飲料水
自動販売機設置業者募集

飲料水自動販売機（AED付き）を設置希望の業者を募集します。

設置場所 山田川自然の里管理棟（川原ヶ谷943-1）

設置台数 1台

見積書提出期限 1月5日(月)～23日(金)（必着）

書類の入手方法 見積書・仕様書などは、農政課窓口および市ホームページで入手可能

申込み・問合せ 見積書提出期限までに農政課（〒411-8666 北田町4-47、☎983-2653）へ持参または郵送

市民ポータルサイト・
地域SNS
1月の利用者講習会

市が運営する情報発信サイトの初心者向け講習会を行います。市民ポータルサイトは団体の情報発信・交流の場として活用できます。

とき ▶市民ポータルサイト講習会：1月28日(水)午後2時～3時
▶地域SNS講習会：1月29日(木)午後2時～3時

ところ 市役所中央町別館3階第3会議室

定員 10人程度※先着順、無料

用意するもの パソコンのメールアドレスの控え、すでに会員登録済みの人はIDとパスワードの控え

問合せ・申込み 前日までに電話または電子メールで、氏名、電話番号、希望する講習会、会員登録の有無を、電子広報推進室（☎983-2620、✉mportal@city.mishima.shizuoka.jp）へ。

電子申請のお申し込みはこちらをご利用ください▶



姉妹都市パサディナ市 派遣研修生募集

夏休み期間中に、約3週間ホームステイやフレンドシップ2015プログラムなどに参加します。

応募資格 市民または市民の子で、平成27年4月1日現在18歳以上28歳までの高専・短大・大学・大学院・専門学校生

募集人数 2人以内

費用 25万円程度※10万円を限度に費用の半額補助(予定)

試験 ①決められたテーマについての作文、800字程度(申込書とともに提出) ②日本語・英語の面接および英語筆記(4月12日(日)午後1時30分から、中央町別館)

申込み・問合せ 3月31日(火)までに、国際交流室備え付けまたは市ホームページからダウンロードした申込用紙と作文を郵送か直接、国際交流室(〒411-8666中央町5-5、☎983-2645)へ提出。

障がい者の ふれあいボウリング大会

とき 1月25日(日)午前11時45分から

ところ 柿田川パークレーンズ

参加費 2ゲーム、500円(貸くつ、飲み物代含む)

対象 介助者なしで参加できる障がいのある人で、市内に在住・一般事業所、就労継続支援A型または、就労移行支援事業所で就労している人

申込み 1月15日(木)までに、電話または、FAXで地域生活・就労サポートセンターけるん(☎976-0966)へ。

問合せ 地域生活・就労サポートセンターけるん(☎976-0966)、障がい福祉課(☎983-2612)

甲種防火管理再講習 受講案内

とき 2月20日(金)午後1時30分～4時(受付時間を含む)

ところ 消防庁舎3階

定員 40人※定員になり次第、締め切り。駐車場はありません。

受講料 1,500円

受付期間 1月13日(火)～30日(金)の平日、午前9時～午後5時

申込み・問合せ 消防予防課窓口備え付けの受講申込書に必要事項を記入のうえ、受講料、甲種防火管理講習修了証、印鑑を持参し消防予防課(南田町4-40、☎972-5802)へ提出。

テレワーカー養成講座 募集説明会

とき 1月23日(金)午前10時～正午

ところ 市民活動センター(本町)

定員 40人

講座内容 テレワークを始めるのに必要な知識の習得および実践体験(3カ月間の講座)

参加費 無料

申込み 三島市テレワークセンター(東海道シグマ内☎946-6828、☒ telework-mishima@tokaido-sigma.jp)

問合せ 三島市テレワークセンター(東海道シグマ内☎946-6828)、商工観光課(☎983-2655)

人権講演会

時明かり～人が集い、音が響き、時が輝く～
「違いを抱きしめ合える社会へ」

とき 1月17日(土)開場午前9時30分、開演午前10時

ところ 市民文化会館小ホール

講師 片岡亮太さん(和太鼓・パーカッション奏者)



▲片岡亮太さん

※和太鼓とフレンチホルン(山村優子さん)の共演あり

参加費 無料※事前申し込み不要、手話通訳・要約筆記あり

問合せ 福祉総務課(☎983-2610)

三島市育英奨学金奨学生募集

対象 高等学校、高等専門学校、大学、短大、専修学校(高等課程・専門課程)に在学または入学し、学資の支弁が困難と認められる学生で、保護者が市内に1年以上住所を有する人

受付期間 2月2日(月)～3月31日(火)
※応募者多数時は、教育委員会で選考(決定通知は4月に郵送)

奨学金(月額) ▶高等学校、高等専門学校第1～3学年、専修学校の高等過程:12,000円▶高等専門学校第4～5学年、大学・短大、専修学校の専門課程:30,000円※貸与期間は正規の修業年限以内

入学一時金 ▶高等学校、高等専門学校、専修学校の高等課程:60,000円▶大学、短大、専修学校の専門課程:300,000円

返済方法 貸与終了後、1年据え置き10年以内で均等に返済(途中で退学や貸与を中止した場合、翌月から5年以内で均等に返済)

提出書類 ▶申請書▶奨学生推薦調書(在学していた中学校または高等学校などからのもの)▶戸籍謄本▶住民票謄本▶家族全員の所得証明書と納税証明書

※申請には保護者と保護者以外の1人が連帯保証人として必要。

決定通知後15日以内に提出する書類(4月以降) ▶誓約書(連帯保証人の署名と実印)▶連帯保証人の印鑑登録証明書▶保護者以外の連帯保証人の所得証明書と納税証明書▶在学証明書

問合せ 学校教育課(☎983-2670)



仕事発見と興味探索ワーク！ 小学生わくわくキャリア塾

とき 1月18日(日)午後2時～3時30分

ところ 市民活動センター(本町)

対象 市内在住の小学5・6年生
(保護者の参加も可)

定員 20人※参加無料

申込み NPO法人キャリア・
エール (☎941-8192、✉info@career-yell.org)

問合せ 商工観光課 (☎983-2655)

ママのためのキャリアチャレンジ講座 私らしい働き方！WISH ビジョンマップ作成講座

講座日程(全3回) ①2月3日

(火)②2月10日(火)③2月17日(火)

時間 すべて午前9時30分～正午

ところ 市民活動センター(本町)

講師 上原祥子さん(ICP認定
ドリームマップ講師)

定員 20人

受講料 無料

託児 あり(先着10人、無料)

申込み 電話または、ホームページから、キャリア・リング、上原さん(☎090-6766-9240、<http://careerring.wix.com/career-ring>)へ。

問合せ 商工観光課 (☎983-2655)

第4回消費生活講座 「石油コンビナート反対運動 から50年」

とき 1月27日(火)午後1時30分～3時

ところ 生涯学習センター3階講義室

内容 「石油コンビナート反対運動から50年」～その当時三島市民は何を感じていたのか～

対象・定員 市内在住の人・80人
参加費 無料

申込み・問合せ 1月23日(金)までに、市民相談室(☎983-2621)へ。

お知らせ

納期お忘れなく

納期限 2月2日(月)

後期高齢者医療保険料(第6期)

納期限 2月5日(木)

市県民税(第4期)

国民健康保険税(第7期)

介護保険料(第7期)

※納期を守って納め忘れのないようお願いします。

問合せ

▶市県民税・国民健康保険税について…課税内容などに関することは市民税課(☎983-2626)納付に関することは収税課(☎983-2629)

▶介護保険料全般について…長寿介護課(☎983-2607)

▶後期高齢者医療保険料全般について…保険年金課(☎983-2710)

償却資産の申告は2月2日まで

申告が必要な人 平成27年1月1日現在、法人または個人で市内に所在する償却資産(事業用資産)を所有している人

法定申告期限 2月2日(月)

※控えの返送を希望する場合、切手を貼付し宛名書きした返信用封筒を同封してください。

提出先・問合せ 郵送または直接、資産税課(〒411-8666北田町4-47、☎983-2758)へ。

1月・2月に75歳を迎える人へ 後期高齢者医療制度説明会

とき 1月28日(水)午後2時～4時

ところ 社会福祉会館3階第1会議室※申し込み不要

内容 医療制度の仕組み、保険料、高額医療等給付、健康診査、負担割合・届出等資格などの説明

対象 今年の1・2月で75歳を迎え、後期高齢者医療制度に加入する人※今年の3月で75歳を迎える人は2月開催予定

問合せ 保険年金課(☎983-2710)

市普通財産土地の売払い

市が保有している土地を一般競争入札により売り払います。

対象物件 谷田字城ノ内153-51、156-44(2筆合わせての売り払い)

地目 宅地

実測面積 1,281.54㎡

都市計画区域 市街化区域(第1種低層住居専用地域)

※現況有姿引き渡し

申込期間 1月7日(水)～30日(金)

申込場所 市役所西館2階管財課

※申込期間中「三島市普通財産売却応募要領」を配布します。

問合せ 管財課(☎983-2623)

資源ごみ回収団体報奨金 申請の締め切り間近

回収対象 新聞、雑誌、段ボール、紙パック、びん、布、ミックス古紙、廃食用油(使用済みてんぷら油など)

対象団体 資源ごみを集団回収した後、回収業者に引き渡した団体

提出物 ①資源ごみ回収団体登録届出書(未提出団体)②報奨金交付申請書③資源ごみ引き渡しの際に回収業者から受け取った領収書、仕切り書など(原本、コピー不可)④委任状(団体代表者と口座名義が異なる場合など)

報奨金額 ミックス古紙1kgあたり20円、廃食用油1ℓあたり40円、ミックス古紙・廃食用油以外の資源ごみ1kgあたり2.5円

申込み・問合せ 1月16日(金)までに、環境政策課(☎983-2647)へ。

母子・父子家庭に 入学・就職祝金を支給

対象 平成27年春に小学校に入学
または中学校を卒業し、進学・
就職する子どものいる母子・父
子家庭と、両親のいない子ども
のいる家庭

支給額 子ども1人につき2万円

申請期間 1月5日(月)～23日(金)

※土・日・祝日を除く

申請場所 子育て支援課(市役所
本館2階)

問合せ 子育て支援課(☎983-
2712)

もり 森林づくり県民税による 森林整備の推進

皆さんに、負担していただいで
いる「森林づくり県民税」を財源
に、森の力再生事業を実施し、森
林整備を進めています。

この事業では手入れが遅れた森
林や竹林の整備を通じて森林の持
つ公益的機能を高めることにより、
快適なくらし環境を作っています。

問合せ 県東部農林事務所森林整
備課(☎920-2170)、農政課
(☎983-2654)

宝くじの助成を受けました

(財)自治総合センターの宝くじ社
会貢献広報を目的とした「コミュ
ニティ助成事業」の助成を受けて、
大場自主防災会がテント、発電機、
投光器、仮設トイレなどの購入を
しました。詳しくは、危機管理課
へお問い合わせください。

問合せ 危機管理課(☎983-2650)



“農林業の国勢調査” 2015年農林業センサスに ご協力ください

この調査は、今後の農林業の政
策に役立てるために5年ごとに実
施される極めて大切な調査です。

1月中旬から農林業を営んでい
る皆さんのところに調査員が訪問
し、調査票に農林業の経営状況な
どの記入をお願いしますので、ご
協力をお願いします。

問合せ 農政課(☎983-2652)

平成27・28年度 入札参加資格申請の受付

●建設工事

平成27・28年度の定期受付

●建設関連業務委託および物品役務

平成27年度の追加受付

受付期間 1月13日(火)～2月6日
(金)(当日消印有効)

提出方法 郵送に限る

提出場所 管財課契約係(〒411-8666
北田町4-47) ※上水道に関する物
品(メーターやバルブなどの資材)
のみを取り扱う業者は水道課へ。

申請書類の配布 市ホームページ
の「事業者の方へ入札・契約・
経営支援」からダウンロード

問合せ 管財課(☎983-2624)、
上水道資器材のみは水道課(☎
983-2657)

省エネナビとワットアワ メーターを無料貸出します

家庭の電気使用量を計測してみ
ませんか。省エネナビは家庭の配
電盤に取り付け、1時間ごとに使
用量を確認できます。ワットアワ
メーターはコンセントに差し込
むだけで使用量を確認できます。

貸出期間 3カ月間

※省エネナビは契約容量や配電盤によ
っては取り付けられない場合もあり

問合せ 環境政策課(☎983-2647)

1月5日は 電子証明書・住民基本台帳 カードの手続きはできません

1月5日(月)は住民基本台帳ネッ
トワーク機器更新作業のため、終
日以下の業務ができません。

ご理解とご協力をお願いします。

当日手続きできないもの

- ①住民票の写しの広域交付(駿
豆地区12市町の広域サービ
スは通常通り利用可)
- ②住民基本台帳カードを利用し
た転出、転入
- ③電子証明書の発行、更新(パス
ワードの変更、初期化、ロック
の解除などは通常通り利用可)

問合せ 市民課(☎983-2602)

修理・修繕をしなくても使える 不用品活用バンクを 利用しましょう

登録できるもの 子ども・ベビー
用品、家庭電化製品、住居家具
用品、スポーツ用品、衣類など
登録できないもの 食料品、動植
物、貴金属、自動車(付属品を
含む)、バイク、ガス器具※営
利目的のものは登録できません

登録方法 電話、FAX、または
直接、市民相談室窓口へ

対象 市内在住・在勤の人

登録内容 住所、氏名、電話番号、
品名、規格、購入年、譲渡希望
価格(無料から1万円まで)
※登録品情報は市役所玄関ホール、
市ホームページで検索可

問合せ・登録 市民相談室(☎
983-2621、FAX983-2753)

善意ありがとうございます

全国建設労働組合総連合三島支部
11,676円

小金沢健一さん 2,000円

貴重な品を多くの人に見てもら
うために

田熊幸代さん 嘉納治五郎の書

在宅で介護をしている人に手当てを支給します

在宅で寝たきりなどの高齢者を介護している人

対象 平成27年1月1日までに6カ月以上継続して、介護保険の要介護3・4・5に該当する65歳以上の人と同居し、かつ生計を同じくして在宅で介護した人。(三島市に6カ月以上の住民登録が必要)

なお、1月2日以降に介護期間が6カ月になる人は、次回(平成27年7月)に申し込み。

※6カ月の期間中に、1カ月に11日以上入院・入所(ショートステイを含む)をした場合は対象外

手当額 50,000円※3月支給

申請に必要なもの 介護されている高齢者の介護保険被保険者証と、介護している人の印鑑と振込口座が分かるもの

申込み・問合せ 1月30日(金)までに、長寿介護課(☎983-2609)に備え付けの申請書に記入し、提出。

在宅で重度重複障がい者を介護している人

対象者 平成27年1月1日までの6カ月間を継続して、身体障害者手帳1・2級と、療育手帳A判定の手帳を両方所持している障がい者と同居し在宅で介護した人。(三島市に6カ月以上の住民登録が必要)

なお、1月2日以降に介護期間が6カ月になる人は、次回(平成27年7月)に申し込み。

※6カ月の期間中に、1カ月に11日以上入院・入所(宿泊を伴うショートステイを含む)をした場合や、「在宅で寝たきりなどの高齢者の介護手当」の受給要件に該当する人は対象外

手当額 50,000円※3月支給

持ち物 身体障害者手帳、療育手帳、介護している人の印鑑と振込口座がわかるもの、申請書(送付された人)

申込み・問合せ 1月30日(金)までに、障がい福祉課(☎983-2612)へ提出。

文化のひろば

佐野美術館 ひとの縁は、ものの縁 ～初公開の矢部コレクション～

天下三名槍の一つ「蜻蛉切」や根来塗の湯桶、尾形乾山の陶芸、渡辺華山の絵画など沼津の実業家、矢部利雄が築き上げた貴重な「矢部コレクション」の初公開展として、約100点の作品を展覧します。

とき 1月9日(金)～2月15日(日)午前10時～午後5時※入館は午後4時30分まで(木曜休館)

入場料 一般・大学生1,000円、小学生～高校生500円

問合せ 佐野美術館(☎975-7278)



▲大笹穂槍 銘
藤原正真作
(号 蜻蛉切)

第33回三島市民演劇祭

とき 2月15日(日)開場午前10時30分、開演10時45分

ところ 市民文化会館小ホール

出演団体 午前11時：シアター万華鏡、午後0時50分：加藤学園高校演劇部、午後2時：三島かたりべの会、午後3時：三島北高校演劇部、午後4時20分：Mforyou、午後5時40分：S木道場

入場料 一般・大学生1,000円、小学生～高校生500円

問合せ 文化振興課(☎983-2672)

※市民文化会館には、駐車場はありません。近隣の有料駐車場または公共交通機関をご利用ください。

第7回ゆうゆうホール高校生吹奏楽フェスティバル

とき 2月8日(日)開場午前10時、開演午前10時30分

ところ 市民文化会館大ホール

出演予定 県東部高校吹奏楽部19校

入場料 全席自由500円(税込)※チケット販売中

※3歳未満の入場はご遠慮ください。

問合せ 市民文化会館(☎976-4455)

森山直太郎コンサートツアー 2015「西へ」

とき 4月4日(土)開場午後5時、開演午後6時

ところ 市民文化会館大ホール

入場料 全席指定6,500円(税込)※未就学児童の入場はご遠慮ください。

チケット販売

友の会先行販売▶1月17日(土)～30日(金)。17日(土)午前9時から市民文化会館で販売開始。電話・WEB予約は、同日午後1時から市民文化会館で受付。

一般販売▶1月31日(土)午前9時から市民文化会館で販売開始。電話予約は、同日午後1時から市民文化会館で受付。

問合せ 市民文化会館(☎976-4455)



情報 ワイド版

予備自衛官補募集

採用区分 一般、技能（医療・語学・車両整備など）

対象 自衛官未経験者（自衛官であった期間が1年未満の人含む）

採用年齢

一般▶18歳以上34歳未満の人

技能▶18歳以上で国家免許資格などを有する人（資格により53歳未満から55歳未満）

「情報ワイド版」は、国や県の機関や団体からのお知らせを掲載しています。

教育訓練招集手当 日額7,900円

教育訓練開始時期 7月以降

※非常勤の特別職国家公務員。修了後、予備自衛官として任用

受付期間 1月8日(木)～3月24日(火)

試験日 4月10日(金)～14日(火)のいずれか1日

問合せ 自衛隊三島募集案内所
(☎989-9111)

三島警察署交通課(☎981-0110)

④交通情報に関するもの

日本道路交通情報センター(☎050-3369-6622または#8011(携帯電話))

⑤静岡県警察ホームページ

<http://www.pref.shizuoka.jp/police/>

放送大学4月生募集 BS放送などで授業を行う 通信制の大学

テレビやインターネットなどを
利用し授業を行う通信制の大学で
す。心理学・福祉・経済・歴史・
文学・自然科学など広く学べます。

出願期間 3月20日(金)まで

※資料は無料で配布しています。

問合せ 放送大学静岡学習セン
ター(☎989-1253)

1月10日は「110番の日」

①110番は、緊急通報専用電話

②緊急性のない相談や要望電話

県警ふれあい相談室(☎054-254-9110または、#9110(プッシュ回線))

③交通事故の相談・問い合わせ

「みんなの伝言板」は、市民のみなさんからのお知らせを掲載しています。

みんなの 伝言板



しょうふくていうこう

笑福亭羽光・三笑亭はらしょう

新春三島ワンコイン寄席

※1月2日(金)10:00から、11:00から、
12:00から、13:00から、14:00から、
15:00から、16:00からの各時間開催。
約30分の落語講演 ※大中島会館（三
石神社境内）※1人、各回500円 ※☎
笑福亭羽光さん(☎090-9686-5298)

ちびっこ国際教室

～日本大学で世界旅行～

※1月24日(土)14:00～16:00 ※日本
大学国際関係学部13号館 ※大学生と
英語や世界の国々について楽しく学ぶ
※小学生50人(先着順) ※無料 ※電
話での予約が必要 ※☎☎山川さん
(☎090-3574-4987)

講演会

「重度障害者が地域で暮らすとは」

※3月1日(日)14:00～17:00(13:30
開場) ※生涯学習センター3階講義室
※講師：大橋グレース愛喜恵さん ※
どなたでも ※500円 ※☎☎自立生活
センターアシストミル(☎976-3432)

三島市五十雀山歩会新年度会員募集

※毎月1回の山野歩き(月末の日曜日)
7:00～18:00 ※主に静岡・山梨・
神奈川県の実野を3～5時間歩く。山
歩きを楽しむ山好きの集まり ※初・
中・上級の各コースあり ※入会者：
50歳以上の人 ※年会費2,000円、山行
時の参加費用2,500円以上 ※☎☎肥後
さん(☎972-1986)

するががくふうかい

駿河岳風会 初吟会

※1月12日(月・祝)13:00～16:00
※市民文化会館小ホール ※新春の明
るくさわやかな詩吟を、鑑賞しません
か。漢詩、和歌、俳句などの指導吟詠。
少年少女・高齢者吟詠、催し物あり。
※無料 ※申し込み不要、入退場自由
※☎洲浜さん(☎971-2971)

第23回百人一画展(墨絵)

※1月6日(火)～10日(土)10:00～17:00
(6日は13:00から、10日は16:00ま
で) ※コミュニティながいずみ2階展
示室(下土狩駅前) ※墨の濃淡とぼか
しの技法で描かれた墨絵、80作品 ※
無料 ※☎佐野美術館友の会墨絵部、
小野さん(☎971-6438)

静岡県書道連盟書きぞめ展

※1月10日(土)・11日(日)9:00～17:00
(11日は16:00まで) ※生涯学習セン
ター3階 ※幼稚園、小・中学校、高
校、一般の作品約2,000点を展示 ※無
料 ※☎片山さん(☎971-5386)

山草会書展

※1月1日(木・祝)～6日(火)9:00～17:
00(6日は16:00まで) ※ギャラリープ
ラザ(みしまプラザホテル) ※古典の
美を求めて現代に生きる書を表現 ※
無料 ※☎小田さん(☎971-5966)

茶和会

～初心者のお茶とお花と作法講座～

※月2回土曜日9:30～12:00 ※生
涯学習センター5階 ※子ども～大人、
親子可 ※1回2,500円くらい ※資格
取得可能(裏千家) ※見学可 ※☎☎
伊藤さん(☎090-4795-0663)

三島市はり灸マッサージ師会
無料治療

※はり灸マッサージ治療 ※65歳以上
で、介護保険料37,200円以下を納めて
いる市民(3回) ※時間、曜日は相談
※☎☎慈眼堂赤ひげのはり、三上さん
(☎976-8765)

みんなの伝言板3月1日号の原稿(3月10日以降の内容)の締切りは1月31日です。掲載希望は広報広聴課(☎983-2620)へ。

学生のアイデアでまちづくり

ソーシャルデザインコンテストを開催しました

市内外の学生を対象に、地域活性化のアイデアを募集するコンテストを実施したところ、学生らしいユニークなアイデアが数多く寄せられました。三島で学ぶ学生の思い、市外の学生から見た三島の印象は、見過ごしがちな視点で地域活性化の大きなヒントになるものです。入賞した提案以外にも、外国人向け学生ボランティアガイド、農業体験ツーリズム、三島の水にこだわったイベントなど、甲乙つけ難い提案が数多く寄せられましたので、今後のまちづくりの参考にしていきます。さらに学生の皆さんとまちづくりに取り組むNPOや企業、行政とが協働し、企画の実現を図っていきます。

問合せ 商工観光課 (☎983-2766)

●現地視察会 (平成26年6月28日)

まち歩きを通じて三島の魅力を掘り起こすとともに、地域の課題を洗い出しました。

●予選会 (平成26年8月29日)

市内の学生はもとより、北海道から愛知まで、11チーム35人の学生が参加し、アイデア発表と審査員との意見交換を行いました。



▲▼予選会の様子



●本選会 (平成26年11月9日)

予選会を通過した6チームが優勝をめざし、熱いプレゼンテーションを行いました。

<優勝>しましまチーム (日大・順大・沼津高専・三島南高) ~大学生、高専生、高校生の混成チーム~

「箱根西麓三島野菜のスムージーをイベントや協力店舗などで販売し、ブランド野菜としての知名度向上を目指す提案。



スムージーの試飲も行い、好評を博しました。」

<準優勝>チームそし研 (東工大) ~大学研究室有志のチーム~

「広域連携で乗り捨て可能なレンタルサイクル事業などを展開し、サイクルツーリズムの振興を図るプランを提案。綿密な調査に基づく具体的な事業の企画力とチームワークがさすがでした。」



<第3位>チーム Let it Go ! (東大) ~東京でシェアハウスを自主運営するコンビ~

「増加する外国人観光客をターゲットとしたハウスシェアリングサービスを地域で展開しようという提案。空き家問題の解決と観光振興を同時に図ろうという先進的なプランでした。」



楽寿園の市民招待券をご利用ください

▼平成27年1月3日から三島市民の皆さんが利用できます。切り離してお使いください。

楽寿園三島市民招待券
——1人1枚



平成27年12月26日まで有効

楽寿園三島市民招待券
——1人1枚



平成27年12月26日まで有効

楽寿園三島市民招待券
——1人1枚



平成27年12月26日まで有効

楽寿園三島市民招待券
——1人1枚



平成27年12月26日まで有効

※次回は平成27年4月1日号です。

学校と地域でつくる学びの未来

みしまの“教育”

子どもたちのために、そして未来の三島のために、
地域、学校、保護者など、みんなで学校を支え、
子どもを育てましょう

豊かな感性と
確かな学力

三島だからこそ
得られる「学び」

問合せ 学校教育課 (☎983-2671)、生涯学習課 (☎983-0881)

イザ！カエルキャラバン！ 防災教育体験事業



市では「心の教育」を柱に、自ら判断して命を守る教育として防災教育を推進しています。「イザ！カエルキャラバン！」とは、平成17年に阪神・淡路大震災10周年事業として、被災者の声をもとに開発されたプログラムです。市内小学校でもPTAのみなさんが実施しました。ゲーム感覚で楽しみながら、震災時に必要な「技」や「知恵」を学ぶことができました。

これまでの取り組み

- 平成25年8月25日 西小 PTA 育成部おやじの会
 - 平成25年9月21日 東小 PTA
 - 平成26年9月21日 西小 PTA 育成部おやじの会
 - 平成26年10月26日 北上小 PTA (協力：北上中生徒)
- ※市内小学校児童や幼児、その保護者、地域住民が各回100人以上参加しました。



▲救出：ジャッキを使って救出作業



▲消火：バケツや鍋、おけを使って水を搬送



▲楽しいおもちゃの交換会 (かえっこバンク)



▲知恵：新聞紙で食器作り



見本



見本



見本



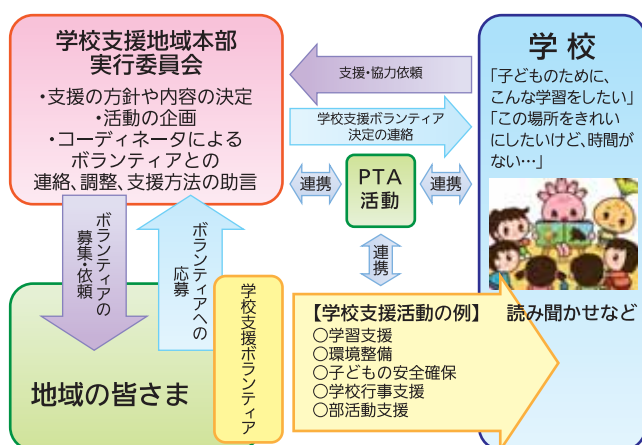
見本

▲楽寿園の市民招待券です。詳細は、25ページをご覧ください。

地域で学校を支援する取り組み 学校支援地域本部事業

「学校支援地域本部事業」とは

学校を支援するため、地域の皆さんとの橋渡しをする学校支援地域本部実行委員会を中心に、地域の皆さんが学校支援ボランティアとして活動に取り組む体制を「学校支援地域本部事業」と呼んでいます。これまでの地域やPTAの皆さんによる学校支援活動を生かしつつ、新たな取り組みを進める事業です。



では、学校の支援協力依頼に応じて、花壇や校庭の環境整備活動、授業でのゲストティーチャーや学習作業の補助、放課後の学習支援、本の読み聞かせ、生徒・保護者の教育相談、地域での職場体験学習実施の依頼などの活動に実行委員会や地域の学校支援ボランティアの皆さんが取り組んでいます。



学校支援ボランティアの参加について

子どもたちのために役立ちたいと考えていただける人であれば、どなたでも参加可能です。「できるときに、できるだけ」がモットーです。今後、こんな学校支援活動を依頼したいという場合、実行委員会からの依頼やチラシ、学校だよりなどで募集をします。

事業実施の効果

地域や三島の将来を担う子どもたちを育むためには、学校・家庭・地域の三者が連携して子どもを育てる社会総がかりの教育が必要です。子どもたちにとって、成長する過程で自分にかかわってくれた地域の人がたくさんいたなと思えることが、将来的に自分が地域にかかわろうとする意欲につながります。また、地域の皆さんが学校を支援し、子どもたちとかわるることにより、地域の教育力の活性化にもつながります。

- 効果① 子どもたちが地域の皆さんとふれ合う機会が増え、子どもたちの教育をよりよいものにできます。
- 効果② 地域の皆さんが経験や学習の成果を活用する場になり、生きがいづくりにもつながります。
- 効果③ 地域の皆さんと学校が、子どもたちへの教育の目標や課題を共有し、課題解決に向けて地域ぐるみで取り組む契機となります。

三島市の取り組み

平成21年度から錦田中学校でモデル的に「学校支援地域本部事業」を開始しました。平成26年度からは、新たに西小学校、坂小学校、沢地小学校、北中学校、北上中学校でもこの取り組みを開始しました。各本部



今後の事業推進に向けて

教育委員会では、市内各小中学校に学校支援地域本部実行委員会を立ち上げ、「学校支援地域本部事業」を開始することを計画しています。平成27年度は市内の2/3以上の小中学校で事業を実施する予定です。





えびす参道夢まつり (下田街道)



ご当地コロッケの販売 (三嶋大社)



第2回全国コロッケフェスティバル in 三島 (三嶋大社)



Sweet Crazy Circus (大社の杜みしま)



フードコーナー (楽寿園)



人気のみしまるくんとみしまるこちゃん (三嶋大社前)



いになめ祭の宝汁 (三嶋大社)



味の匠市 (白滝公園)



第2回全国コロッケフェスティバル in 三島 (三嶋大社)



全国のご当地コロッケのぼり旗 (三嶋大社)



11月9日 市民すこやかふれあいまつり (市民体育館)

DT
Photo MY own
フォトマイタウン



11月24日 ちびりんピック (南二日町グラウンド)



11月12日 麗水市文化交流書画展 (ギャラリー Via701)



11月14日 市町対抗駅伝壮行会 (市役所本館)



11月22日 順天堂大学大場川クリーンズによる
清掃活動 (上岩崎公園付近)



11月24日 障がい者スポーツトライアル (市民体育館)



11月10日 女性の視点での防災対策意見交換会
(総合防災センター)



11月21日 絵本出前講座 (徳倉小学校)

～自分の住む場所だけは大丈夫！と思っていないか～
地震災害時の行動を確認しよう

まず何をすべきかを知り、自分の地域の避難所を確認しましょう。また家族内の連絡方法や待ち合わせ場所なども確認しましょう。

災害時の行動

地震発生



身の安全確保

- ・火元の確認・家族の安否確認
- ・非常持ち出し品の用意
- ・靴を履く

情報収集

- ・ラジオなどで情報入手



避難

一時避難地（地区集会所・近くの公園など）へ
避難し、防災活動

- ・初期消火 ・住民の安否確認 ・救出、救助
- ・救護活動 ・自主防災組織本部の設置
- ・高齢者や障がいのある人の避難支援



自宅が焼失・全半壊



自宅が無事

避難所（小中学校など）の
グラウンドに集合

自宅で生活



避難所の体育館で避難生活



わたしたちの自主防災組織

三島パサディナ自治会長 勝又 鐵男さん

パサディナ地域の地形上の特異性から地震発生後の対応は、組または班単位にならざるを得ないため、各組に防災リーダー、連絡員、消火救出隊長、救護搬送隊長を設置し、役員の研修会を実施しています。



また、地域の実情に沿った内容で独自の「地震防災マニュアル」を作成し全戸配布しています。日ごろから住民の防災意識を高めるとともに防災訓練については、基本的な訓練から地域の特異性を踏まえた訓練になるよう徐々にステップアップしていきたいと思えます。

避難所一覧

避難所	避難対象自治会名
東小学校	大社町・東本町1丁目・東本町2丁目・日の出町・東町・南二日町（伊豆箱根線路東側）・大宮町2丁目・川原ヶ谷・雪沢
西小学校	加屋町・清住町・三好町・西本町・栄町・西若町・緑町・南町・広小路町・泉町・寿町・本町大中島・本町小中島
南小学校	南本町御殿・南本町高台・北田町仙台・北田町・中田町北・中田町南・南田町・富田町・かわせみ・南本町新御殿・南二日町（伊豆箱根線路西側）
北小学校	文教町1丁目・合同宿舎文教住宅・幸町・幸原町・サンステージ耆町田
錦田小学校	小山中島・小山・谷田・御門・竹倉・玉沢・谷田城内・東富士見・西富士見・並木・柳郷地・ヴァンヴェール遺伝坂・柳郷地市営住宅・市営谷田住宅
向山小学校	夏梅木・中・錦が丘・北沢
山田小学校	若松町・西旭ヶ丘・青葉台・山田・旭ヶ丘・山田住宅
坂小学校	台崎・元山中・市山新田・三ツ谷・笹原・山中・箱根坂・玉沢（奥山）
徳倉小学校	徳倉第1・徳倉第2・徳倉第3・徳倉第4
沢地小学校	富士ビレッジ・沢地・千枚原・光ヶ丘1丁目・光ヶ丘3丁目・光ヶ丘県営住宅・光ヶ丘市営住宅・富士見台
北上小学校	萩・徳倉第5・徳倉第6・エンゼルハイム芙蓉台
佐野小学校	佐野・見晴台
中郷小学校	梅名・中島・八反畑・鶴喰
長伏小学校	長伏・御園
錦田中学校	押切・桜ヶ丘・遺伝研・愛宕・緑ヶ丘・塚原・阿部野・塚の台・小山台・塚原台・シャリエ三島松が丘・松が丘・塚原下原
南中学校	青木・新谷・玉川・平田・藤代町・モナーク三島・ウィスティリア三島青木
北中学校	文教町西・加茂川町1区・加茂川町2区・シャルマンコーポ・耆町田1丁目・耆町田2丁目・県営耆町田やまがみ団地・東耆町田・シャリエ三島耆町田・かわせみタウン耆町田
北上中学校	芙蓉台
中郷中学校	大場（伊豆箱根線路西側）・多呂
中郷西中学校	松本・安久
山田中学校	加茂・市営加茂住宅・小沢・初音台・三恵台・初音
三島北高等学校	芝本町・一番町・中央町・中央町2区・文教町2丁目・大宮町1丁目・大宮町3丁目・文教町東岩崎
三島南高等学校	大場（伊豆箱根線路東側）・三島パサディナ・東大場
三島長陵高等学校	JR 新幹線滞留旅客
楽寿園（広域避難地）	滞留客、観光客および楽寿園内外の人

江戸時代の さおばかり はかりざ 桿秤と秤座

一月二十四日(土)から開催予定の企画展「はかる道具」に合わせ、郷土資料館が所蔵する江戸時代の桿秤を紹介します。

長さや重さなどの「単位」の安定は人々の生活や経済活動に欠かせないものでした。徳川幕府も社会の安定のため、単位の統一と計量器具の統制を図ります。当時、重さを量る道具には桿秤と天秤があり、幕府は桿秤における秤座の特権を江戸の守随家と京都の神家に与えました。これにより両家は製造・販売・修理を独占し、秤の検査として秤改を実施しました。

守随家・神家はそれぞれ東西十三力国を管轄していました。伊豆国は守随家の管轄する東国三十三力国に含まれています。

写真①は銀の粒などの小さなものを量る銀秤と呼ばれるもので、百六十匁(六百グラム)まで量ることができるとのことです。皿の部分

に「御秤屋 天下一 守随(花押)」とあり(写真②)、守随家によって製作されたものであることがわかります。錘を見てみると、一文字目が読み取りにくいのですが「□得(花押)」と刻まれています(写真③)。十七世紀後半の守随家に「正得」という当主がおり、これを指していると思われる。また、「天下」の刻印は元禄年間(二六八八〜一七〇四)の初めごろに廃止しています。これらのことから、この秤は今から三百年以上も前の江戸時代前半に作られたものだとわかります。現在、江戸時代以前の秤はほとんど残っていないため、この秤はたいへん貴重なものだと言えそうです。

写真④は神家の銀秤のケースの銀秤のケースです。瓢箪型になっていて、よく見るとたくさんの印が押してあります。この印は秤座による秤改の時に検査に合格したものに押される「改印」です。秤改は非常に権威があり、検査料や不合格の際の修繕料も安くはなかったため、秤改を受ける町や村の住民は苦労したそうです。

「改印」は数年〜二十年程の間隔で行われる秤改のたびに変更されるこのケースに押されているもののうち確認できた最も古いものは享和元年(一八〇一)のものでした。通常は秤そのもの(皿や桿の部分)に押されるものでケースに押す必要はありません。しかし、このように改印が押されたケースはよく見られるようで、秤の装飾と権威づけのために持ち主が頼んで押しもらったのではないかと、言われています。



▲写真①守随家の秤

▲写真③錘

▲写真②皿



▲写真④神家の銀秤のケース



ふるさとの人物ゆかりの地⑩

福井雪水

福井雪水は、文化十一年(一八一四)七月、三島宿長谷(現在の太社町)に生まれます。江戸で有名な儒学者に学び、天保九年(一八三八)三島に戻り、自宅に漢学塾「千之塾」を開きます。千之塾は約三十年間続けられ、山口余一や箕田寿平など明治期の田方・三島地域を支える多くの逸材を輩出しました。

幕末の国家多事の際に、諸藩は争って雪水を招こうとしました。それには応じませんでした。維新後には、新政府により大学の教官である中博士に任命されています。多くの門人を世に送り出した雪水は、明治三年(一八七〇)五月、満五十五歳で生涯を閉じ、妙行寺(日の出町)に眠ります。著書には明治十九年(一八八六)箕田寿平の息子により出版された「雪翁遺草」が残されています。



▲福井雪水筆跡(雪翁遺草より)

市民農園の利用者を募集します

自家用野菜を育てよう

佐野体験農園



ところ 佐野1680-1

開園時間 4月1日～11月30日…午前8時～午後6時、

12月1日～3月31日…午前8時30分～午後4時

休園日 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は、その翌日）、12月29日から1月3日まで

募集区画数 Aサポート25㎡11区画・40㎡2区画、
Bサポート25㎡1区画・40㎡3区画、団体サポート500㎡3区画（既存農園利用者の都合により募集区画数が増減する場合があります）

貸付期間 4月1日～平成28年3月31日（契約更新は4回まで可能）

サポート内容

Aサポート…営農指導・堆肥肥料セット（年2回分）・耕運（年2回分）・農具利用（トラクター・管理機の利用は含まず）・残渣排出

Bサポート…農具利用（トラクター・管理機の利用は含まず）・残渣排出※耕運は1回千円で対応可能

団体サポート…営農指導・堆肥肥料セット（年2回分）・農具利用・残渣排出

貸付料（年額） Aサポート25㎡24,000円・40㎡31,200円、Bサポート25㎡12,000円・40㎡15,600円、団体サポート120,000円、※市外の人には上記料金の2倍



佐野体験農園

山田川自然の里市民農園



ところ 川原ヶ谷943-1ほか

区画面積 約50㎡（既存農園利用者の都合により募集区画数が増減する場合があります）

募集区画数 一般向け農園…13区画

貸付期間 4月1日～平成28年3月31日（契約更新は4回まで可能）

貸付料 10,000円（年額）

申し込みは、2月19日（必着）までに希望する農園の申し込み書を農政課（〒411-8666北田町4-47）へ持参または郵送してください。借用区画位置の指定はできません。応募前に必ず現地を確認してください。（畑には入らないこと）応募者多数の場合は、三島市民を優先して抽選します。申込書は、農政課または市ホームページからダウンロードできます。問い合わせは、農政課（☎983-2652）へ。



福原 猶美さん（徳倉・65歳）

ぼくのおばあちゃんは、いつも元気いっぱい働きの者です。両親が働いているため、平日はおばあちゃんがご飯を作ってくれます。今度赤ちゃんが生まれ家族がにぎやかになり、おばあちゃんはおと大変になるかもしれません。おばあちゃんが疲れているときは代わりに面倒をみたり、ぼくが支えになってあげたいです。だって、おばあちゃんには、いつまでも長生きしてもらいたいから。



徳倉小6年

福原 俊吾

市の人口 111,957人 男 54,791人 女 57,166人 世帯数47,935 （平成26年11月30日現在）
（前月比） （-66人） （-58人） （-8人） （-21）